

平成23年7月11日

各 位

青森県八戸市長

小林 眞

東日本大震災に伴う御支援について(御礼)

盛夏の候、皆様には、ますます御清栄のことと御喜び申し上げます。

去る3月11日に発生した東日本大震災では、当市におきましても、地震に伴う大津波が沿岸部を襲い、住宅の流失や防波堤の損壊、漁船の流出や工業地帯の浸水など沿岸一帯が甚大な被害を受け、死者・行方不明者2名のほか、多くの負傷者が発生し、漁業・工業といった当市の主要産業も大きな被害を受けました。

このような中、皆様からは、さまざまな形で御支援をいただきまして、誠にありがとうございます。皆様からの御厚意が被災した市民への一助となりましたことを厚く御礼申し上げます。

未曾有の震災から4ヶ月が過ぎましたが、去る4月30日には最後の避難所を閉鎖し、被災者も自立に向けた歩みを始めたところであり、また市では、一日も早い復旧・復興を目指し八戸市復興計画を策定中であり、単なる復旧にとどまらない創造的復興を図って参りたいと考えております。

当市ではこれまで、千り地震津波、十勝沖地震、三陸はるか沖地震など、多くの災害により甚大な被害を受けながらも、その都度、先人先達の英知と努力により幾多の困難を克服し、復興を遂げてきたところであります。

今回の大震災からも必ずや復興し、より強い、より元気な、より美しい八戸になるよう、市民と一体となって邁進して参る所存でありますので、今後も変わらぬ御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々の御健勝と御活躍を心より祈念申し上げ、御礼とさせていただきます。